

## 岡山県養鶏協会(仮称)の設立準備会開催

3月22日午前10時から岡山市の県庁7階会議室に県下の養鶏関係の団体・ふ卵業者・種鶏業者の代表および県関係者など16名が出席して、岡山県養鶏協会(仮称)の設立準備委員会を開き、設立の構想等について協議を行なった。

この協会の設立は、岡山県が全国でも2～3位の養鶏県でありながら、県段階の強力な活動のできる一本化した団体がないうことから、かねて系統団体、ふ卵種鶏関係など各方面から、よりどころとしての中心となる団体の設立が考えられていたが、昨年秋からの県畜産課のあつ旋などによって意見の統一をみたものである。そして生産者を中心とした各部面での総合的な活動によって、養鶏振興の母体とすることになっている。

協議は協会設立の▽趣旨、▽組織および機構の構想、▽名称、▽事業および経費予算、▽設立時期、▽発起人、▽収支予算、▽定款などについて行なわれたが、会員・機構・事業についてはつぎのような

構想で準備をすすめることになった。

○会員は正会員(養鶏に関係する団体)、賛助会員のほかに顧問を置く。

○機構としては総務部・指導部・種鶏ふ卵部・鶏卵部・食鶏部を設ける。

○事業の内容

- 1、県の養鶏振興計画によって推進施策を樹立する。
- 1、養鶏に関する調査研究
- 1、指導および技術員の講習、研修
- 1、鶏卵・食鶏の消費拡大
- 1、鶏卵・食鶏の規格調査
- 1、種鶏の改良と登録

なお設立は4月中旬に発起人会を開き5月中に設立総会を行なう手はずにしている。